

無料修理規定

1.取扱説明書の注意書きに沿った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、本書の記載内容に基づき、無料修理させていただきます。

■無料修理をご依頼する際には、本品と購入日を記載した本書、購入された証明となる(納品書・領収書など)をお手元にご用意の上、カスタマーセンターにお問い合わせください。

2.次の場合には保証期間内でも有料修理になります。何卒ご了承ください。

イ)使用上の誤りまたは不当な修理、改造などによる故障および損傷

ロ)お買い上げ後の落下などによる故障および損傷

ハ)火災、地震、その他天災地変による故障および損傷

ニ)一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用など)に使用された場合の故障および損傷

ホ)お買い上げ後の移動、輸送または什器、備品などとの接触による故障および損傷

ヘ)保証書の提示がない場合

ト)購入された証明を書き換えられた場合

3.本保証は日本国内においてのみ有効です。

4.本書は再発行しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

●消耗品・付属品は保証の対象外です。

※お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報(お名前、ご住所、電話番号)は保証期間内のサービス活動、およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

また、株式会社ittyではお客様の個人情報を適切に管理するとともに、正当な理由のある場合や法令の定める場合を除き、第三者に提供しません。

※保証書は明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、カスタマーセンターにお問い合わせください。

ご注文・修理・お問い合わせは、下記にご相談ください。

カスタマーセンター

☎ 0120-97-4875

(受付時間/9:00~18:00 年末年始除く)

✉ info@ichiban-boshi.com

販売ページ

<https://itty.co.jp/products/>



本体保証書

商品名	tascaria真空パック機 (型番:TSVS-1)	ご購入販売店
お買い上げ日	保証期間(お買い上げ日から)1年間	
お客様ご氏名	電話番号	
お客様ご住所 〒		

型番:TSVS-1

タスカリア

tascaria 真空パック機

取扱説明書

保証書付



タスカリア 真空パック機

FOOD SEALER

目次

安全上の注意…………… 2~4

各部の名称…………… 5~6

使い方のコツ…………… 7

使い方…………… 8~12

お手入れ方法…………… 13

故障かな?と思ったら…………… 14

消耗品について…………… 15

仕様…………… 15

無料修理規定…………… 裏表紙

保証書…………… 裏表紙

このたびは、お買い上げいただき

誠にありがとうございます。

●この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

●ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。

●お読みになったあとは、大切に保管してください。

安全上の注意 <必ずお守りください>

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

- お客様の不注意による破損・けがに対する責任は負いかねますのでご了承ください。
- 取扱説明書の内容が守られていない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。



注意を促す記号です。



禁止(してはいけないこと)を示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

発煙・火災・感電の恐れがあります。



使用しない時は電源プラグから、コンセントを抜く

やけどや感電・火災の原因になります。



電源コードを傷つけない

- 傷つける、無理にまげる、引っ張る・ねじるなどは止めてください。
- 電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください

感電ややけど、けがの恐れがあります。



分解・改造・修理をしない

火災や感電・けがの原因になります。修理技術者以外の方が修理することは非常に危険です。修理については、弊社のカスタマーセンター(裏表紙)にご相談ください。



異常時や故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

発煙・火災・感電の恐れがあります。(異常な例)

- 異常な音やにおいがする。
- 電源プラグや電源コードが異常に熱くなる。
- 使用中に、途中で電源が切れる。

※使用を中止し、弊社のカスタマーセンターまでご連絡ください。



損傷した電源コードやプラグを使用して製品の電源を入れないでください

ショート・感電・火災の原因になります。



湿気が多い場所や火のそば・引火性のものや可燃性ガスがある場所のそばなど高温の場所の近くでは使用しないでください

火災・けが・事故の原因になります。



製品(電源コード・プラグを含む)を水につけたりしないでください

感電・火災の原因になります。



ペットなどの生き物に使用しない

火災・やけど・けが・故障の恐れがあります。



コンセントや配線器具の定格を超える使用はしない

延長コードやタコ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えると発熱・火災の原因になります。



子どもや取り扱いに慣れていない人に使わせたり、幼児に触れさせない

感電・やけど・けが・事故の恐れがあります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生する内容を示しています。



使用時は、安定した水平な場所で使う

落下して故障や破損・けがの原因になります。



お手入れは、電源プラグを抜き、本体が冷えてから行う

感電・やけどの原因になります。



業務など家庭用以外で使わない

本製品は家庭用として作られています。業務など家庭用以外に使用しないでください。



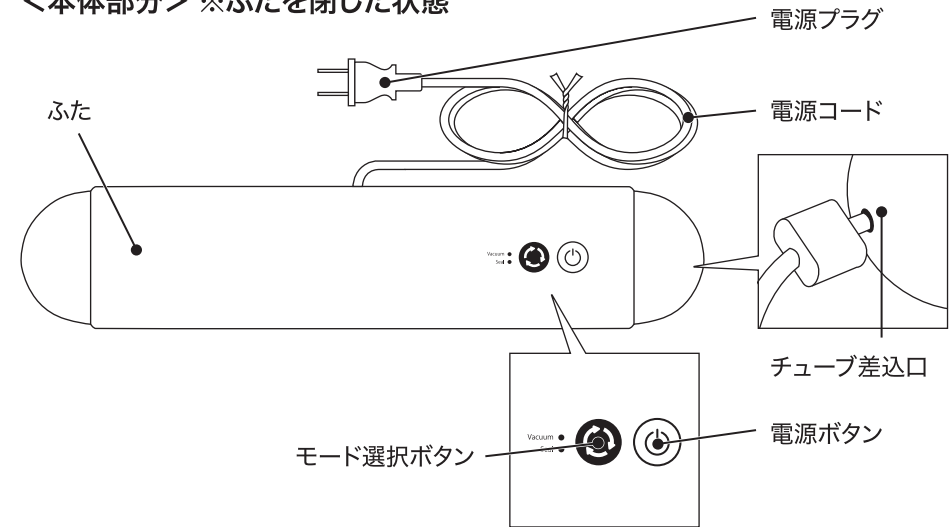
使用中は移動させない

故障・破損するおそれがあります。

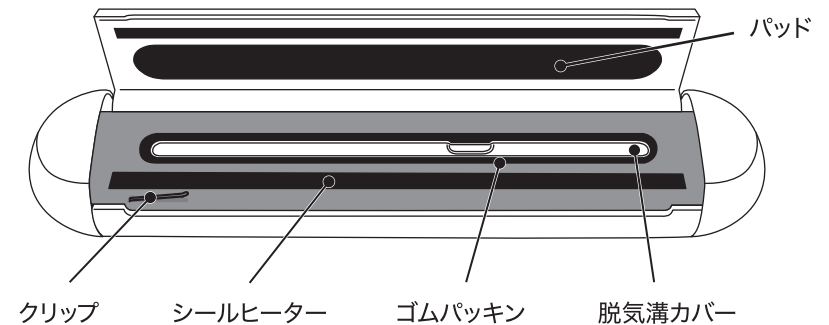
<p>落としたり、強い衝撃を与えない</p> <p>故障や破損・事故の原因になります。</p>	<p>次のような場所では使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ほこりの多い場所 ● 火気の近くや直接日光のあたる場所 ● 高温(40℃以上)になるところ <p>故障・破損の原因になります。</p>
<p>次のものは保存袋で真空パックしない</p> <p>水気の多いもの:脱気時に空気と一緒に水を吸い込み、故障の原因となりますので、付属のキャニスターを使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高温のもの:故障の原因になります。 ● 鋭利なものや割れやすいもの:保存袋に穴があいたり、割れる原因になります。 <p>※P10の「使い方のコツ」をよく読み、お使いください。</p>	<p>使用直後に本体のシーลヒーターや袋のシーล部に触れない</p> <p>やけどの原因になります。</p>
<p>電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜くこと</p> <p>電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p>	<p>保存袋を直火やオーブンにかけない</p> <p>発火する原因になります。</p>
<p>電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜くこと</p> <p>電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p>	<p>使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜くこと</p> <p>火災・感電の原因になります。</p>
	<p>本体・本体内側のパーツは研磨剤などで拭かない</p> <p>損傷すると正しく動作しなくなります。</p>

各部の名称

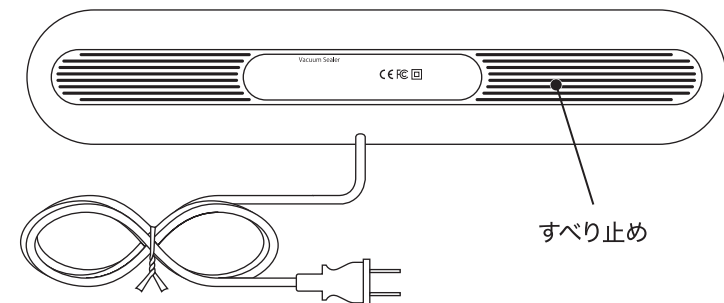
<本体部分> ※ふたを閉じた状態



<本体部分> ※ふたをあけた状態

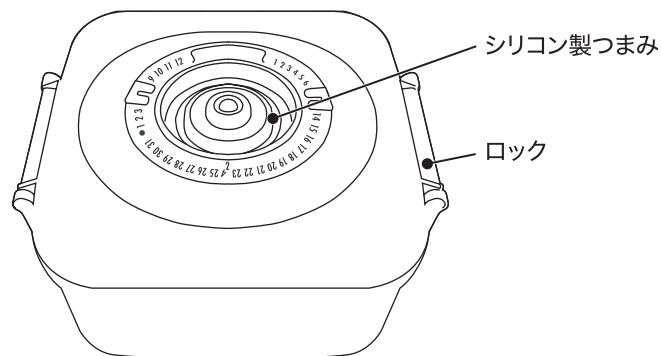


<本体部分> ※ウラ

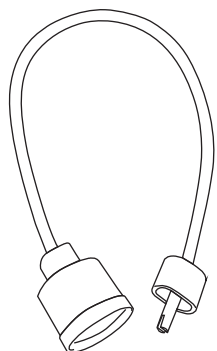


付属品

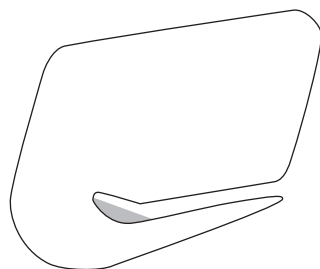
<キャニスター> 容器 (700ml)



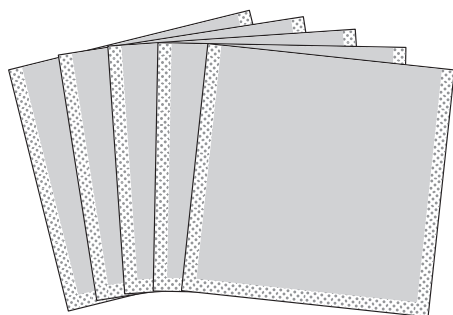
<キャニスター用チューブ 1本>



<カッター 1個>



<保存袋 5枚> 約/D200×H215mm



使い方のコツ

真空パック機の使用

真空パック機は食品を保存袋に入れて真空状態にすることで、上手に保存するものです。



食品を保存する際は、脱気密封して冷蔵庫や冷凍庫に保存してください。

製品自体には、殺菌効果はありません。食品を脱気密封したからといって、過信せず、できるだけお早めにお召し上がりください。



● エビなどのとがったもの

袋に穴が開くことがありますので、ペーパータオルに包んでからご使用ください。



● お肉やお魚など水分を含む食べ物



食材の水分をしっかりと拭き取ってから保存袋に入れてください。水分が多い場合は、脱気時に本体に水分が溢れ、故障の原因となります。

※ 水分が多い食材は付属のキャニスターをご使用ください。



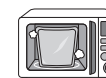
● カレーやシチューなどの液状の食べ物について



脱気時に吸い込んでしまうため、保存袋でのご利用はできません。脱気密封する際は、付属のキャニスターにカレーやシチューを入れてご使用ください。



● 脱気密封した食べ物の解凍や調理について



保存袋に入れて脱気密封したものは袋に入れたまま湯煎が可能です。

電子レンジをご使用する際は、保存袋に切れ目を入れて、大きめのお皿にのせてから加熱してください。

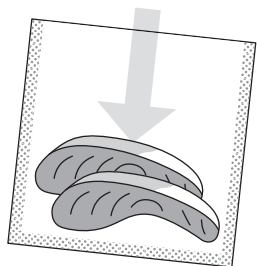


キャニスターは電子レンジをご使用いただけません。

使い方

保存袋を使用して、自動で真空パック(脱気+シール)をする。

①保存袋に保存するものを入れる

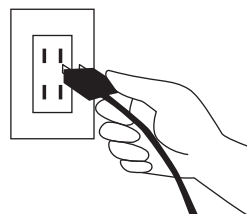


保存する食品は、保存袋の3分の1程度までの量を入れてください。
たくさん入れると、上手く脱気やシールができない場合があります。



水分が多い食品を真空パックにする際は
付属のキャニスターに入れて真空保存してください。

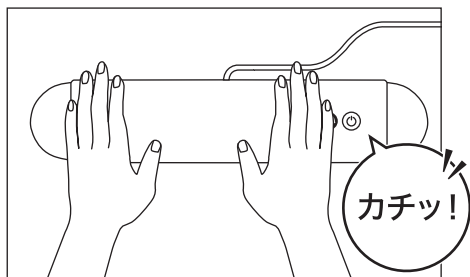
②電源プラグをコンセントに差し込む



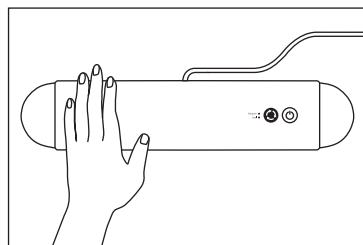
③ふたを開ける

本体の両側を押してふたを開ける。

○ 正しい開け方



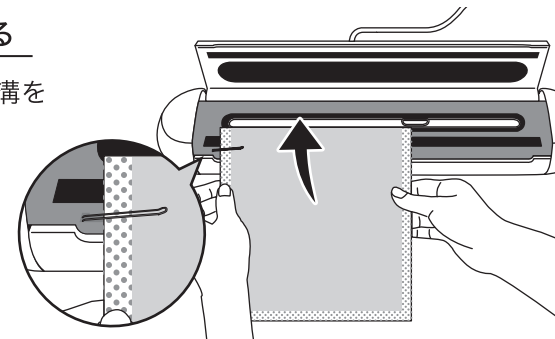
✕ 正しくない開け方



本体の端の片側だけ押しても開けることはできません。

④保存袋を脱気口に載せる

片側をクリップで固定し、脱気溝を半分塞ぐような形で置く。

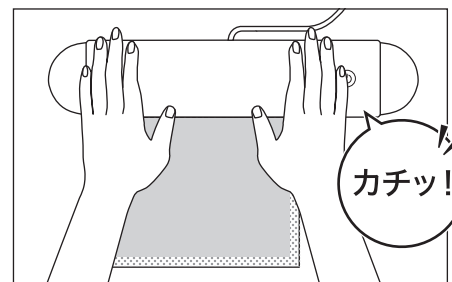


⑤本体のふたを閉める

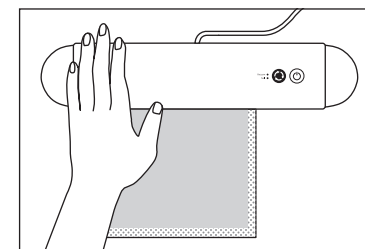
本体の両端をしっかり両手で上から押し、カチッと音がすると、ロック状態になります。

※(上手く脱気できていない場合)ふたの片側が上がっていないか、再度ご確認ください。

○ 正しい閉め方(両手)



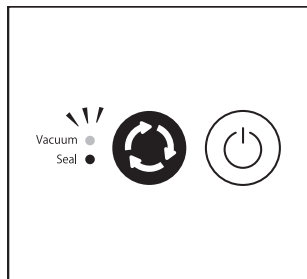
✕ 正しくない開け方(片手)



⑥真空パックする(脱気+シールする)

<乾いた食材> 例:野菜・クッキーやカット肉・干物

- **ドライモード** → オレンジのボタンを押す必要はありません。



Vacuum部分が**オレンジ色**
Seal部分が白に光ります。

Vacuumのランプが点灯し、脱気を開始。

- ・脱気が完了すると、sealのランプが点灯し、シールを開始。
- ・シールが完了すると、ふたがカチッと鳴り、開きます。

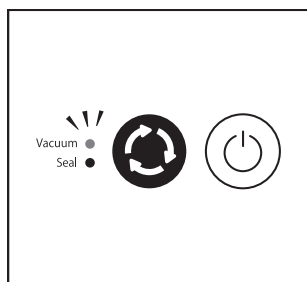
<水分を含んだ食材>

例:エビ・カニ・魚・汁気を切ったローストビーフ・カット果物



水分が多すぎると、脱気溝に水がたまります。脱気溝に水が入ると故障の原因になります。
使用後は都度、脱気溝を拭き取ってください。

- **ウェットモード** → オレンジのボタンを1回押してください。



Vacuum部分が**水色**
Seal部分が白に光ります。

Vacuumのランプが点灯し、脱気を開始。

- ・脱気が完了すると、sealのランプが点灯し、シールを開始。
- ・シールが完了すると、ふたがカチッと鳴り、開きます。



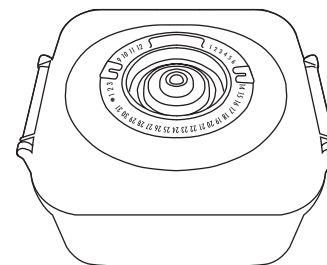
注意

- ・上手く脱気ができない場合は、脱気溝を全部ふさいでいないか、ご確認ください。
- ・シール直後は、シールヒーター部分は熱くなっていますので、触らないでください。やけどの恐れがあります。
- ・連続して使用する際は40秒以上空けて、使用してください。
- ・使用しない時は、カチッと音がするまでフタはしないでください。長時間ロック状態が続くと、ゴムパッキンが変形し、真空効果に影響が出る場合があります。

<液体状の食材を真空にする場合>

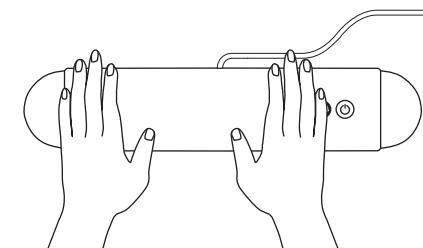
- **キャニスターモード**

食材例:カレー・シチュー・煮付け・マリネなど

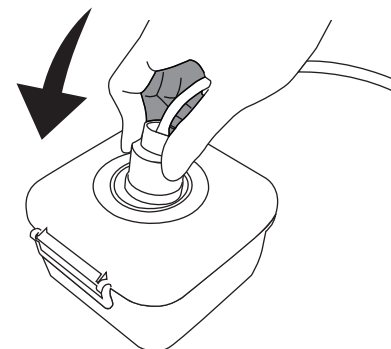


①付属のキャニスターへ真空にした食品を入れ、しっかりふたをする

②本体のふたを開ける



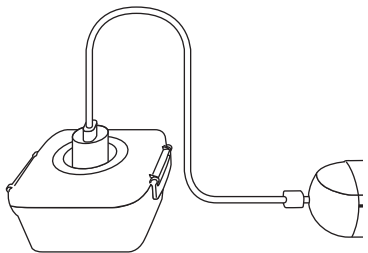
③キャニスターにキャニスター用チューブを取り付ける



キャニスター用チューブとキャニスターをつなげる際は、チューブの丸い部分をキャニスターの凸の部分に取り付けてください。

お手入れの方法

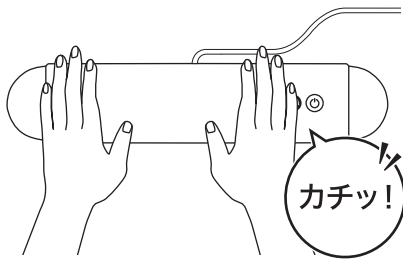
④ 本体とキャニスター用チューブをつなげる



本体の左側にあるチューブ差込口にキャニスター用チューブのとがっている部分を差し込む。

※凸部分まで差し込んでください。奥まで差し込むと本体の故障の原因になります。

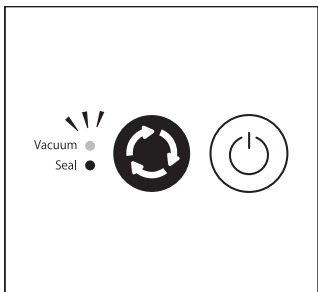
⑤ 本体のフタをしっかりと閉める



カチッと音が鳴るまで、両手でふたを押してください。

※(上手く脱気できていない場合)ふたの片側が上がっていないか、再度ご確認ください。

⑥ 真空保存する



● キャニスターモード

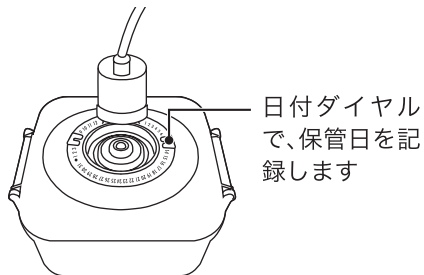
→ オレンジのボタンを2回押してください。

Vacuum部分がオレンジ色 Seal部分は光りません。

Vacuumのランプが点灯し、脱気を開始。
・脱気が完了すると、本体のフタが開きます。

⑦ キャニスター用チューブを取り外し、シリコン製つまみがへこんでいるか確認します

容器を開ける際は、シリコン製つまみを静かに動かしてボックス内の真空状態を解除します。



※真空状態の解除時は「シュー」と空気が入る音がします。



ご使用後は、毎回お手入れをしてください。



お手入れする際は、必ず電源プラグを抜いて、製品が十分に冷えている状態であることを確認してから、作業してください。



本体に直接水をつけて洗うことは絶対にしないでください!!



本体の表面が傷ついてしまうため、洗剤をつかって本体をふくことはお控ください。

●酸性・アルカリ性の強い洗剤や薬品、漂白剤、みがき粉、たわし、研磨剤入りのスポンジなどは使用しないでください。

<本体>

乾いた布で拭いてください。汚れが落ちにくい場合には、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸し、よく絞った状態の布で汚れを拭き取るようにしてください。

<脱気溝カバー・シール用ゴムパッキン>

脱気溝カバーについた汚れは、水洗いし良く乾かして、お使いください。ゴムパッキンについた汚れは、ふきんでキレイに拭き取るようにしてください。



脱気溝に水分や汚れが付着したままお使いになると、故障の原因になります。

ゴムパッキンを外した際は、脱気口の溝に合わせて押し込み、はめてください。



ゴムパッキンは水洗いをしないでください。

<シールヒーター・パッド>

汚れがついた場合は、乾いた布で拭いてください。



シールヒーターに汚れが付着したままお使いになると、故障の原因になります。

<キャニスター・キャニスター用チューブ>

キャニスターは食洗機使用できませんので、手洗いでお願いします。

キャニスター用チューブは手洗いした後、しっかり乾かしてお使いください。

シリコン製つまみは、引っぱったりしないでください。

故障かな?と思ったら

状態	考えられる理由	対応
動作しない	電源プラグがしっかり差し込まれていない	電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
	本体のふたがしっかりとロックされていない	本体のふたがしっかりとロックしていないと動きません。ふたの両端を両手でカチッと音が鳴るまでしっかり押してください。
	連続して使用している	連続して使用する際は、必ず40秒以上時間を空けて、お使いください。
保存袋を使って上手く真空できていない	袋が正しい位置にセッティングできていない	脱気口をふさいでしまうと、真空できません。必ず脱気溝が半分見える状態で、ご使用ください。
	袋が破れている	新しい袋をご使用ください。
	袋が濡れている	故障の原因にもなりますので、袋の内側と開口部分の水気をペーパータオルなどで拭き取ってください。
	袋の3分の1以上の量の食材が入っている	袋に多く食材を入れると、上手く脱気処理やシールができません。大きい食材は必ずカットして入れてください。
	食品の水分が脱気溝やシールヒーターについていないか	シール部分や脱気溝部分の水分を拭き取ってください。
	保存袋にシワがよっていないか	脱気処理する際は、片側をしっかりクリップで押さえて、保存袋にシワが寄らないようにセッティングしてください。シワが寄るとシールが上手くいかない可能性があります。
	ゴムパッキンが外れている/劣化している	ゴムパッキンを正しく取り付けてください。ゴムパッキンが劣化して、正しく取り付けられない場合には、弊社のカスタマーセンターまでお問い合わせください。
上手くシールできていない	シールヒーターが濡れていないか	濡れている場合には、シールヒーターが熱くないことを確認してから拭いてください。
キャニスターを使って上手く真空できていない	キャニスターがきちんとロックできていない	しっかりロックされるとパチッと音がなります。
	キャニスターモードになっていない	キャニスターモードを使用する時は、オレンジのボタンを2回押して、キャニスターモードにしてご使用ください。
	本体にキャニスターとキャニスター用チューブが正しく装着されていない	キャニスターのフタの凸部分にしっかりと、キャニスター用チューブを取り付けてください。
保存袋が溶けている	連続して使用していないか	連続して使う際は、必ず40秒以上間隔を空けてお使いください。

それでも解決できない場合は、下記までお問い合わせください。

カスタマーセンター:0120-97-4875 (9:00~18:00 年末年始除く) メール: info@ichiban-boshi.com



衛生のために、保存袋の再利用はしないでください。

<消耗品について>

- ・付属の専用袋は消耗品です。
- ご購入は、公式ショップ「一番星」よりお買い求めください。

カスタマーセンター



0120-97-4875

(受付時間/9:00~18:00 年末年始除く)

販売ページ

<https://itty.co.jp/products/>



弊社の専用袋以外を使用した際の故障は保証致しかねます。

製品仕様

電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	100W
重量(本体)	約0.95kg
サイズ	約410×80×60mm
電源コード長	約130cm
最大脱気力	約-65kPa

付属品

容量(キャニスター)	700ml
サイズ(キャニスター)	約140×130×80mm
重量(キャニスター)	約200g
材質(容器)	AS樹脂、シリコン
耐熱温度	90度
耐冷温度	-20度
サイズ(保存袋)	約/D200×H215mm
材質	ポリエチレン